

**2024年度（2025年3月期）  
決算説明会**



**2025年5月16日  
日本トムソン株式会社**

## 1. 2024年度（2025年3月期）決算概要

## 2. 2025年度（2026年3月期）業績予想

## 3. IKO中期経営計画2026 進捗説明と計数目標の見直し

### 【参考資料】 決算財務データ

※1 当資料記載の業績等の見通しは、2025年5月12日発表の業績予想に基づき作成しております。従って、実際の業績等は、今後様々な要因により異なる可能性があります。

※2 当資料記載の各業績値は百万円未満を切り捨てて表記しております。

※3 当資料記載の各比率・利率は小数点第二位を四捨五入して表記しております。

# **2024年度（2025年3月期） 決算概要**

---

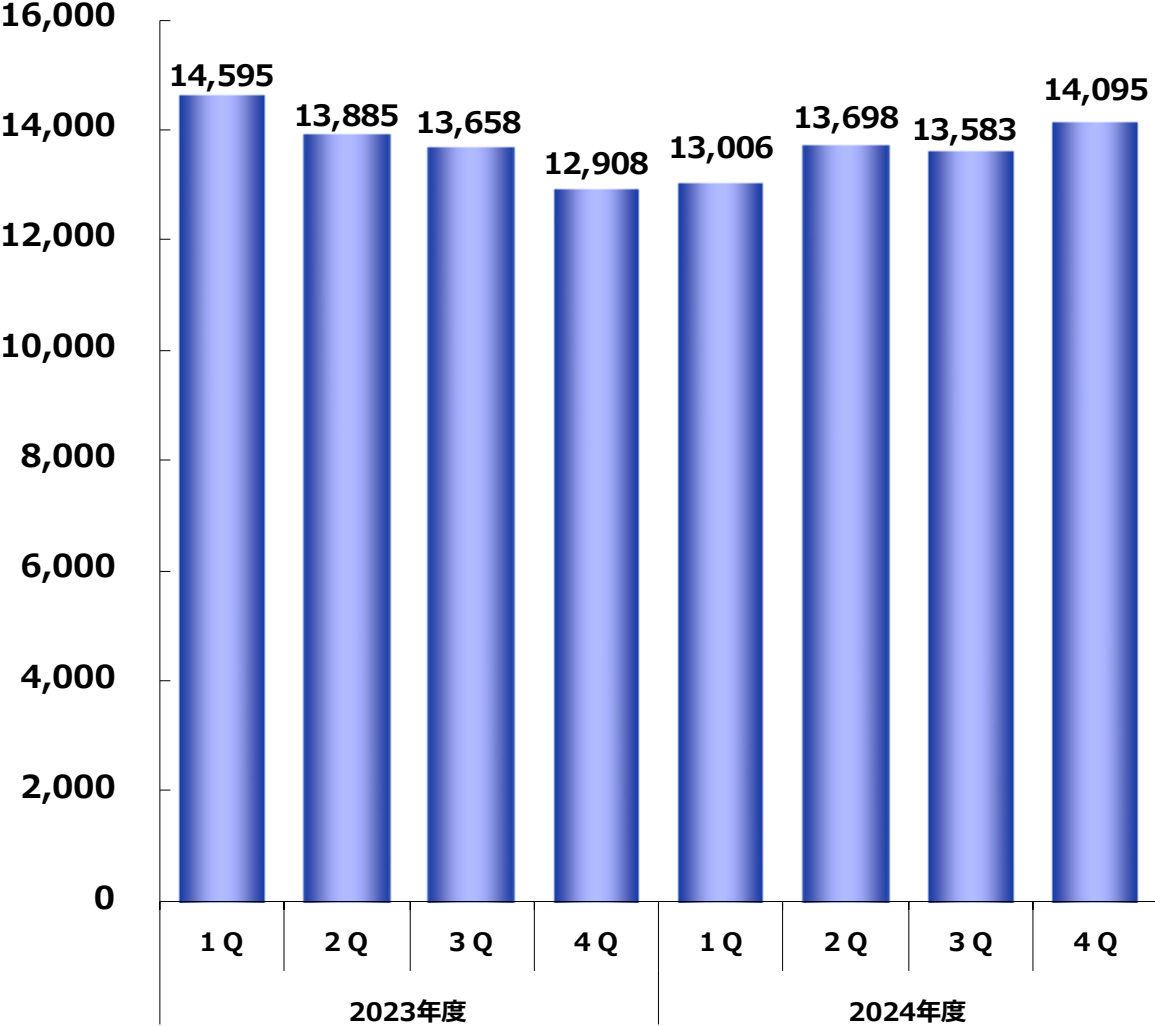
- 売上高は、エレクトロニクス向けをはじめ、緩やかな回復基調にあるものの、欧州・中国市況の低迷が影響し、前期比 1.2%減収
- 営業利益は、為替の円安効果があったものの、減収・減産の影響等により、前期比 49.7%減益
- 当期純利益は、政策保有株式の縮減に伴う売却益を計上したものの、前期比 63.4%減益
- 受注高は、前期比 24.4%増。一方、生産高は同 8.2%減に抑制。在庫活用を推進し、棚卸資産は前期末比 3,009百万円減少

(百万円)

区分	2023年度	構成比 (%)	2024年度	構成比 (%)	増減率(%)
売上高	55,048		54,384		-1.2
売上総利益	18,002	32.7	17,122	31.5	-4.9
販売費及び一般管理費	14,838	27.0	15,529	28.6	4.7
営業利益	3,164	5.7	1,592	2.9	-49.7
経常利益	4,525	8.2	1,841	3.4	-59.3
親会社株主に帰属する当期純利益	2,674	4.9	978	1.8	-63.4
受注高	44,908		55,867		24.4
為替レート USD	144.62		152.58		5.5
EUR	156.80		163.75		4.4
RMB	20.14		21.10		4.8
配当金	19.0円		19.0円		
配当性向	50.2%		134.0%		

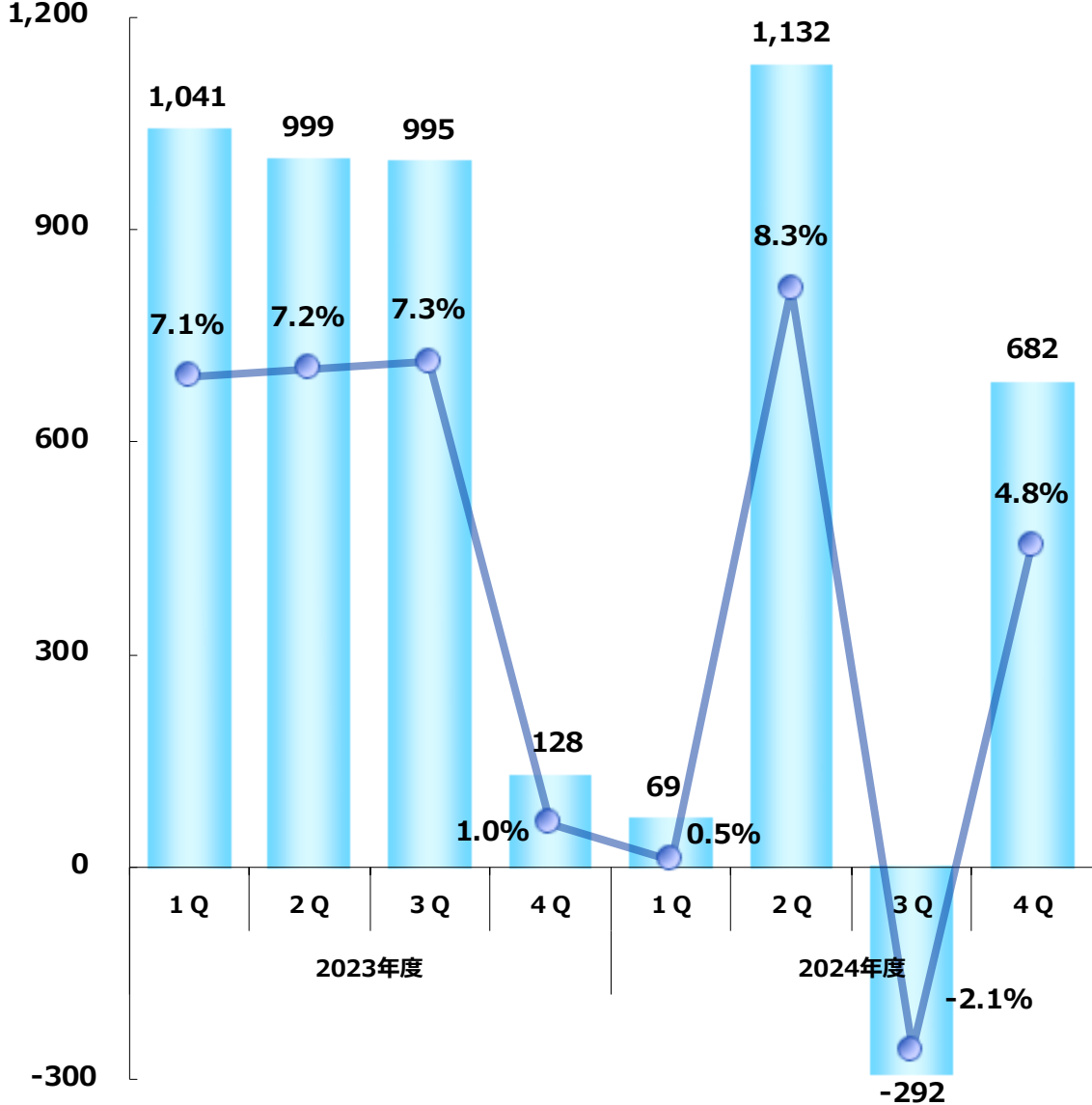
(百万円)

売上高



(百万円)

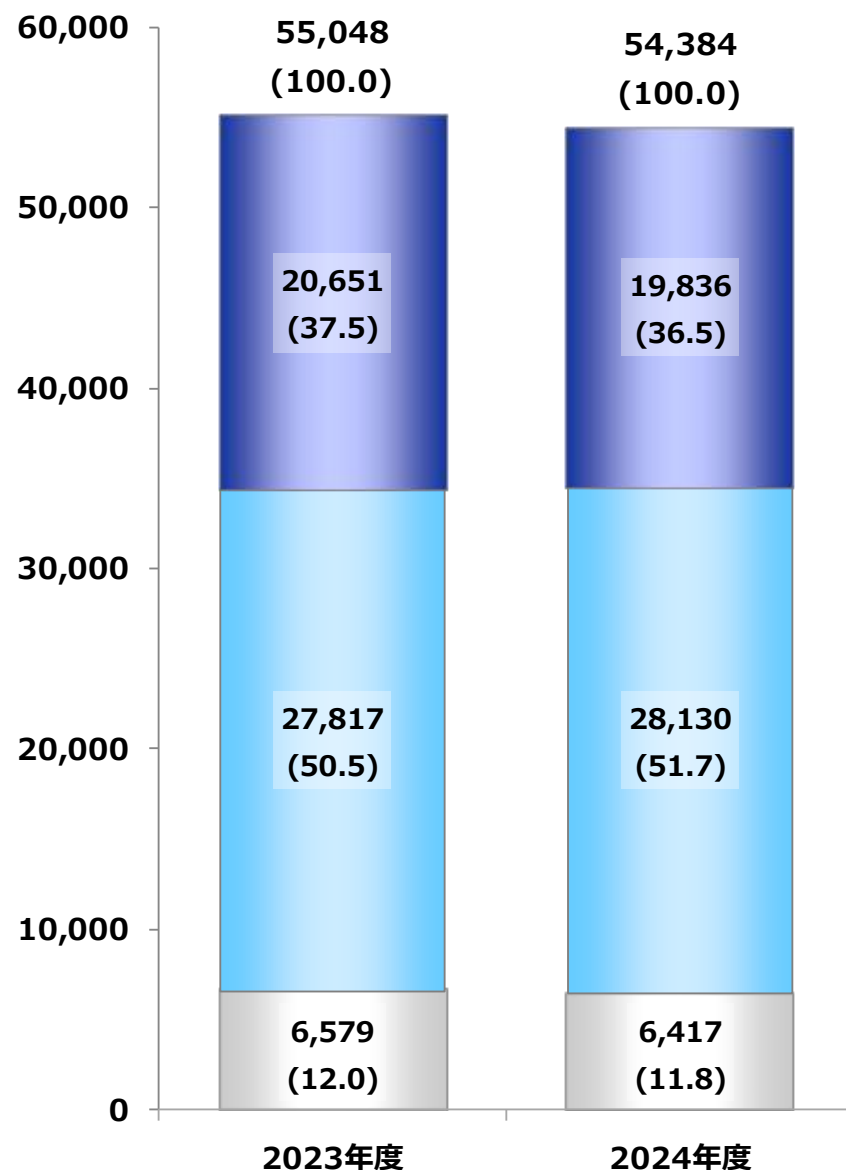
営業利益／営業利益率



# 連結売上高<<品目別>>

IKO

(百万円)



■ **【ニードルベアリング】** 前期比 △ 815百万円 ( 3.9%減)

・エレクトロニクス関連機器向けが増加したものの、  
市販や工作機械向けで減少

■ **【直動シリーズ】** 前期比 + 313百万円 ( 1.1%増)

・実装機や電気機械等のエレクトロニクス関連機器向けが増加

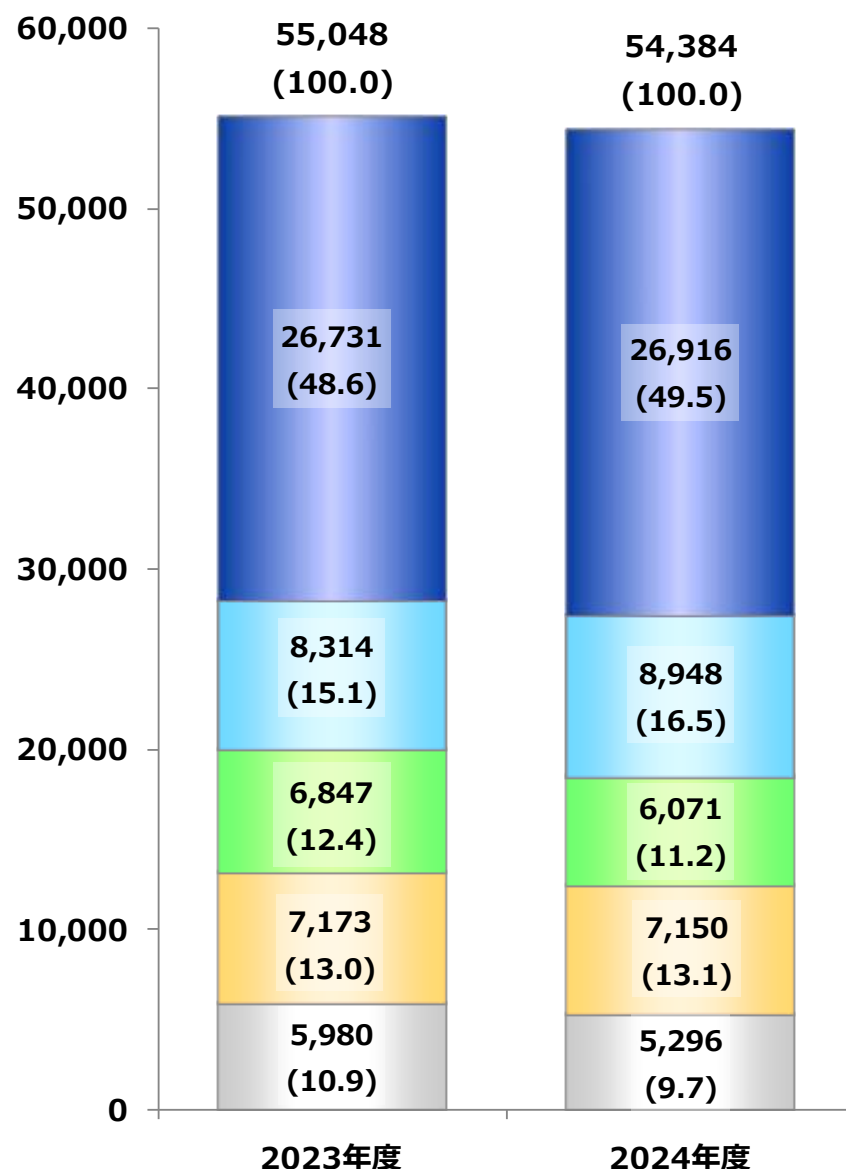
■ **【諸機械部品】** 前期比 △ 161百万円 ( 2.5%減)

・エレクトロニクス関連機器向けが増加したものの、  
精密機械向けで減少

# 連結売上高<<地域別>>

IKO

(百万円)



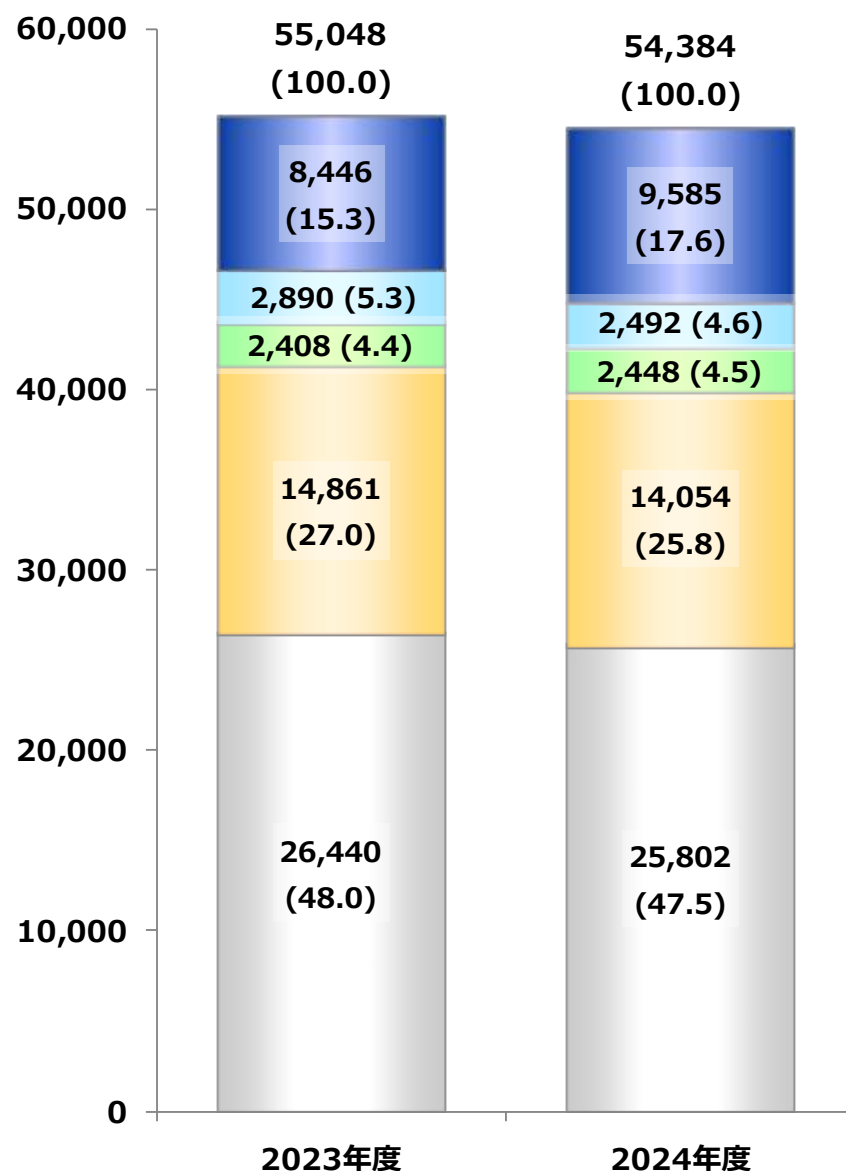
- **【日本】** 前期比 + 184百万円 (0.7%増)
  - ・実装機や電気機械等のエレクトロニクス関連機器の需要増加
- **【米州】** 前期比 + 634百万円 (7.6%増)
  - ・半導体製造装置等のエレクトロニクス関連機器向けやロボット等の一般産業機械向けの需要が増加
- **【欧州】** 前期比 △ 775百万円 (11.3%減)
  - ・各種医療機器等をはじめとする一般産業機器向けや市販向けが減速
- **【中国】** 前期比 △ 23百万円 (0.3%減)
  - ・不動産投資や個人消費の低迷等が継続したものの、足元では緩やかに回復
- **【その他】** 前期比 △ 683百万円 (11.4%減)
  - ・シンガポールやマレーシア、インド向け等で売上減



# 連結売上高<<需要業界別>>

**IKO**

(百万円)



■ **【エレクトロニクス】** 前期比 + 1,138百万円 (13.5%増)

・実装機向け回復ほか、電気機械向け等の需要が増加

■ **【工作機械】** 前期比 △ 397百万円 (13.7%減)

・国内や中国市場を中心に、設備投資需要が減少

■ **【輸送機器】** 前期比 + 39百万円 (1.7%増)

・自動車の製造設備ラインや航空機向け等の需要が回復

■ **【その他一般機械】** 前期比 △ 806百万円 (5.4%減)

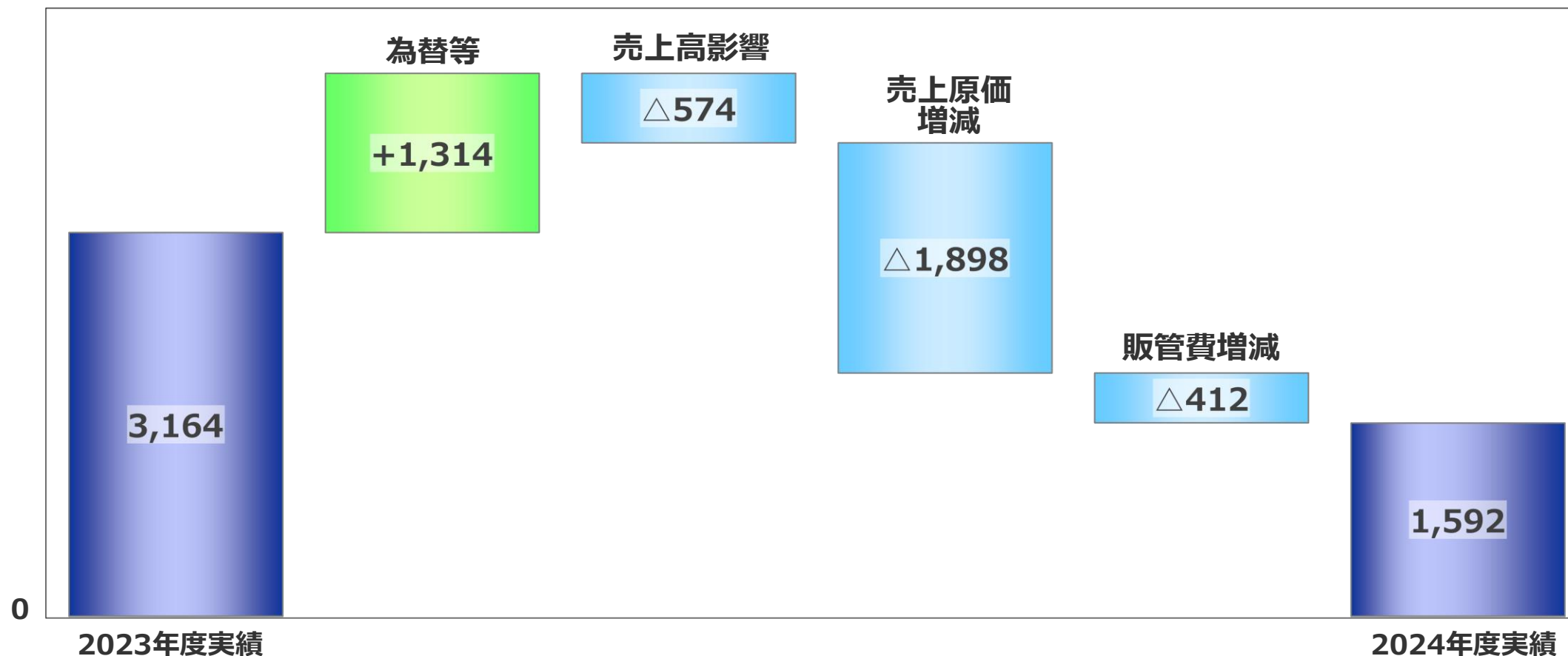
・ロボット向け増加も、精密機械や油圧機械向け等の需要が減少

■ **【市販・海外代理店】** 前期比 △ 637百万円 (2.4%減)

・米州を除く海外での設備投資需要が減少

- 営業利益は前期比△1,571百万円。円安効果+1,314百万円
- 実質減収影響△574百万円、売上原価率の悪化△1,898百万円
- 人件費や試験研究費等の増加により、販管費△412百万円

(百万円)



- 現預金は、営業キャッシュフローの改善等により、前期末比 4,661百万円増
- 棚卸資産は、積極的な在庫活用を進め、前期末比 3,009百万円減

(百万円)

	2024年3月末	2025年3月末	増減額
資産合計	119,187	120,666	1,479
現金および預金	19,773	24,434	4,661
棚卸資産	41,804	38,794	-3,009
有形固定資産	23,926	23,677	-248
負債合計	43,022	45,034	2,011
有利子負債	31,220	33,605	2,385
純資産合計	76,164	75,631	-532
負債純資産合計	119,187	120,666	1,479

自己資本比率

63.8%

62.6%

- 営業CFは、税金等調整前当期純利益の計上、棚卸資産の減少等により +6,449百万円
- 投資CFは、政策保有株式の売却収入があったものの、設備投資等により △3,435百万円
- 設備投資は、能力増強および生産効率向上投資を実施し、3,900百万円

(百万円)

	2023年度	2024年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	-2,488	6,449
投資活動によるキャッシュ・フロー	-5,304	-3,435
フリーキャッシュ・フロー	-7,792	3,014
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,566	912
現金および現金同等物の増減額	387	3,697
現金および現金同等物の残高	18,980	22,678
設備投資	4,857	3,900
減価償却費	3,325	3,240
研究開発費	1,554	1,744
有利子負債	31,220	33,605

# **2025年度（2026年3月期） 業績予想**

---

# 連結業績見通し（2025年度）

- エレクトロニクス関連向けの設備投資需要は、生成 A I 向け半導体関連が引き続き好調  
ヒューマノイドロボットや E V 関連の設備投資も動き出し、通期では回復基調  
ただし、米国関税政策の動向には注視要
- 売上高は前期比7.6%増の585億円、為替影響により営業利益は前期比0.5%増の16億円を予想
- 株主還元のさらなる強化へ、D O E 2.5%を配当下限の目安に設定、1株当たり26円を予定

(百万円)

	2024年度 通期(実績)	構成比 (%)	2025年度 通期(予想)	構成比 (%)	増減率 (%)
売上高	54,384		58,500		7.6
売上総利益	17,122	31.5	17,400	29.7	1.6
販売費及び一般管理費	15,529	28.6	15,800	27.0	1.7
営業利益	1,592	2.9	1,600	2.7	0.5
経常利益	1,841	3.4	1,500	2.6	-18.5
親会社株主に帰属する当期純利益	978	1.8	1,500	2.6	53.3
為替レート USD	152.58		140.00		-8.2
EUR	163.75		160.00		-2.3
RMB	21.10		19.50		-7.6
年間配当金	19.0円		26.0円		-
配当性向	134.0%		120.0%		-

【日本】 エレクトロニクス関連機器向けを中心に、下半期以降の本格的な回復を期待

【米州】 為替影響により前期比減収も、半導体製造装置関連や医療機器、ロボット、宇宙開発関連など幅広い産業の底堅い需要が継続。関税政策の影響に注視

【欧州】 先行き不透明感はあるものの、半導体製造装置や工作機械関連は徐々に回復

【中国】 新エネルギー関連・医療機器など大幅増収の見込み

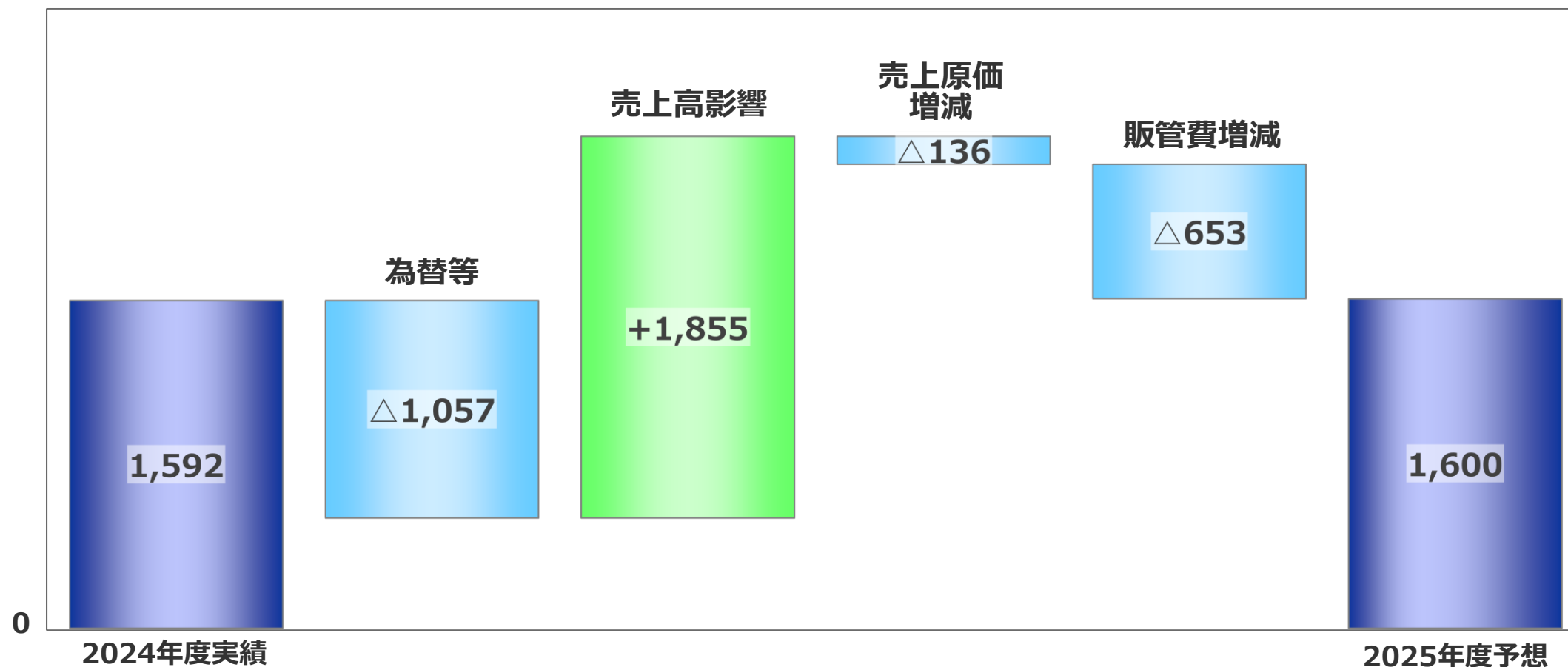
【その他】 新興国向け二輪車需要は堅調、半導体製造装置の投資需要は回復傾向

(百万円)

	日本	構成比	米州	構成比	欧州	構成比	中国	構成比	その他	構成比	合計
売上高	28,800	49.2	8,600	14.7	6,300	10.8	8,800	15.0	6,000	10.3	58,500
増減率(前期比)	(7.0%)		(△3.9%)		(3.8%)		(23.1%)		(13.3%)		(7.6%)

- 営業利益は前期比+8百万円の1,600百万円
- 為替影響により△1,057百万円、増収効果により+1,855百万円
- 人件費や営業活動費用等の増加により、販管費△653百万円

（百万円）





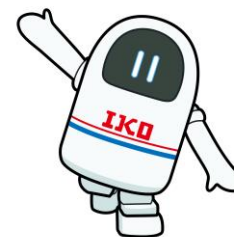
# **IKO** 中期経営計画 2026

進捗説明と計数目標の見直し

**Connect**  
**for Growth**

～I・K・Oでつなぐ、革新の未来～

Innovation, Know-how & Originality



## 外部・事業環境を的確に捉え、より強固な経営基盤の構築を目指す

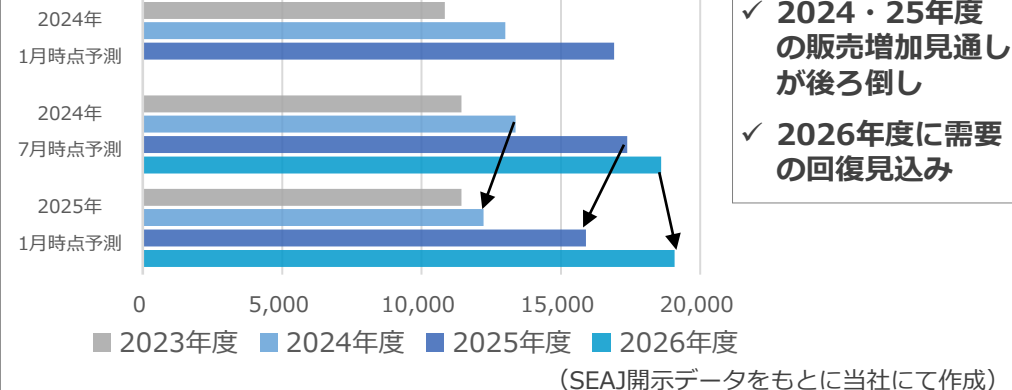
### 外部環境の変化

- ◆ 世界経済の先行き不透明さの増大
- ◆ 地政学リスクの高まり
- ◆ 中国経済の減速
- ◆ トランプ政権による関税問題等

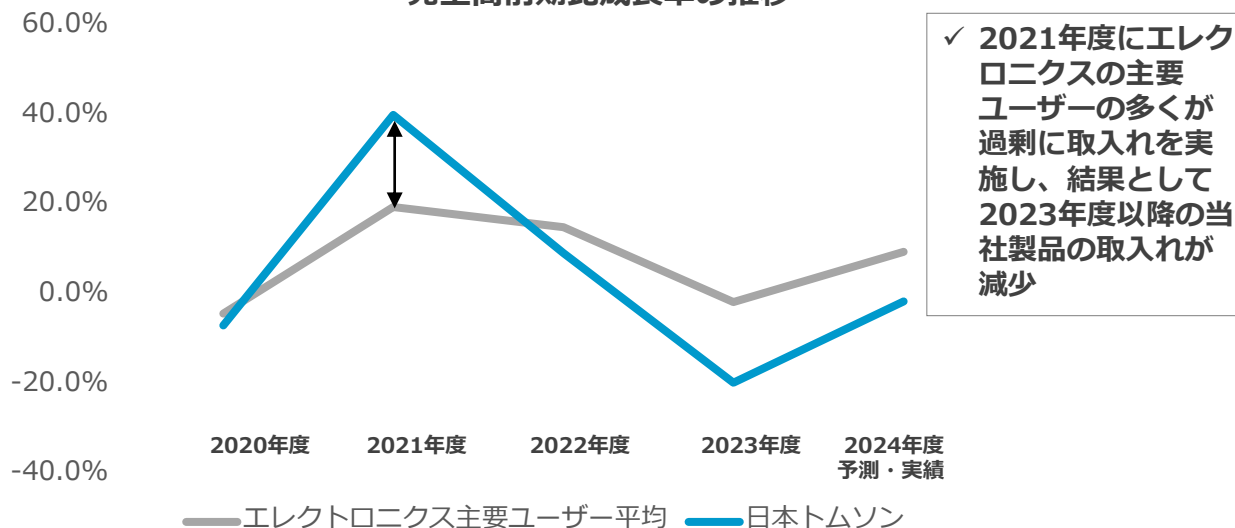
### 事業環境の変化

- ◆ エレクトロニクス関連業界の需要回復の遅れ
- ◆ 欧州市場等の需要減速
- ◆ 材料費や人件費などの上昇による原価高騰

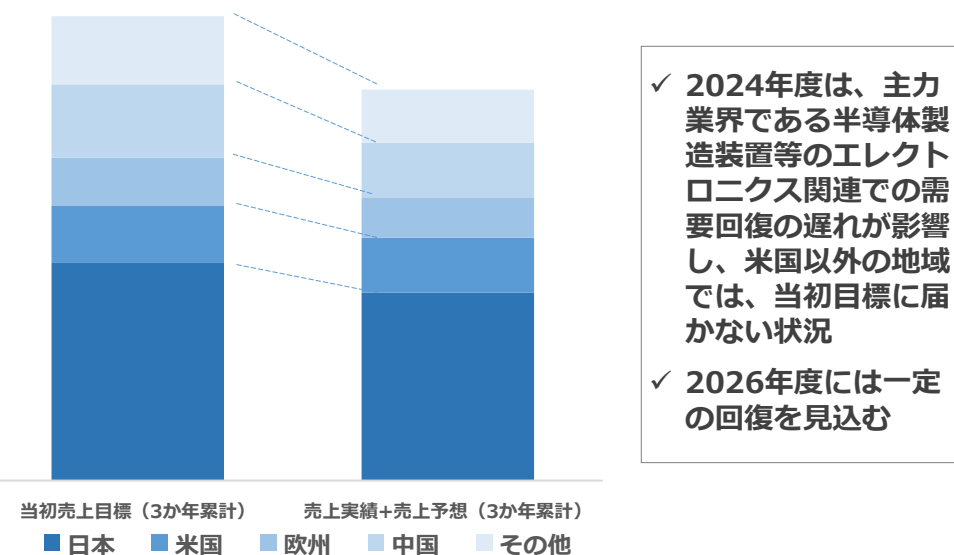
### 半導体製造装置国内市場 年度別販売予測の変化



### 売上高前期比成長率の推移



### 当初売上目標と実績+予想との変化



## 効率化経営により最終年度で大幅な利益改善を目指す

中計2023

中計2026

(当初目標)	3か年平均
営業利益	90億円以上
ROE	8.0%以上

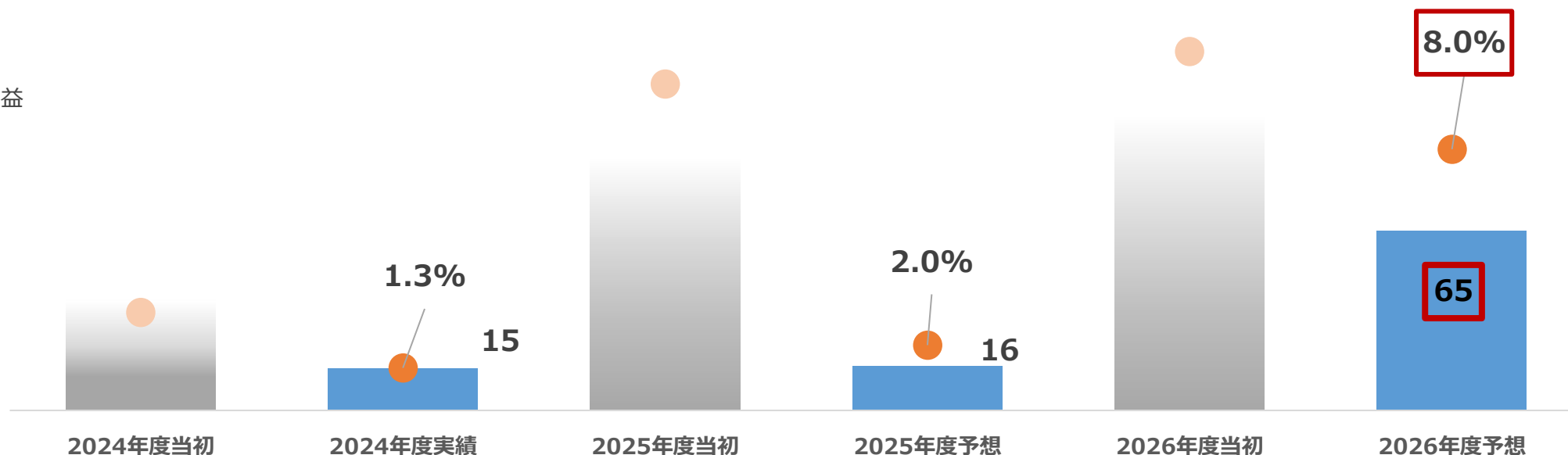


(新目標)	2026年度までに
営業利益	65億円以上
ROE	8.0%以上

### Point

- ・ 外部環境の変化などを考慮し、3か年平均目標から単年度目標へ変更
- ・ 2026年度までに営業利益65億円以上 ROE8.0%以上の達成を目指す

■ 営業利益  
● ROE



I K Oの「強み」を強化して「成長のチャンス」をいち早く掴む

「IKO VISION 2030」の実現へ、成長戦略を具体的に動かす重要な3年間

IKO VISION 2030

- R O E : 10%以上
- 営業利益 : 150億円以上
- 売上高 : 1,000億円以上
- 時価総額 : 1,000億円以上

中計2026 基本方針

「強い領域」  
の集中強化

収益力・効率性

「グローバル」  
体制の再構築

成長性

土台となる『企業力』に資本を投下

多品種即応体制

企画開発体制

成長領域への投資

資本効率の改善

人材多様性と横のつながり

Connect for Growth ~I・K・Oでつなぐ、革新の未来~

Innovation, Know-how & Originality



シリーズごとの強みを活かしグローバル市場での販売拡大を図る

製品戦略

ニードルベアリング



- ◆ 生産体制再編により、戦略形番の  
**リードタイムを大幅短縮**
- ◆ 海外を中心に**アフターマーケット**  
**市場等**での売上拡大

直動案内機器



- ◆ 半導体製造装置トップメーカー  
での**液晶潤滑剤**の採用・拡販
- ◆ ベトナム工場等での生産増強に  
より、**小形直動の競争力強化**

メカトロシリーズ



- ◆ パートナー企業の充実および  
**メカユニットビジネス**の強化
- ◆ **海外生産体制の構築**

マーケット戦略

半導体製造装置



- ◆ 生成AI向け等の**高精度、高難易度**  
**案件に対し**、製販技の連携を強化し  
迅速に対応

医療機器



- ◆ 米国および市場拡大が見込まれる中  
国において**手術ロボット案件**に注力

ロボット



- ◆ 米国で今後著しい成長が見込まれる  
**ヒューマノイドロボット案件**に注力

- ◆ 重点業種向けを中心に、中計3か年で**10品目以上の新製品の開発・市場投入**を目指す



- ◆ 中国や米国など、地域別での需要拡大に向け**海外でR&D拠点の設置を検討し、海外売上比率55%**を目指す



大幅な配当引き上げと機動的な自社株買いにより株主還元を強化

Point

- **新たにDOE(自己資本配当率) 2.5%\***を配当下限の目安として設定
- 自社株買いも含めた**総還元性向 50%以上**は継続

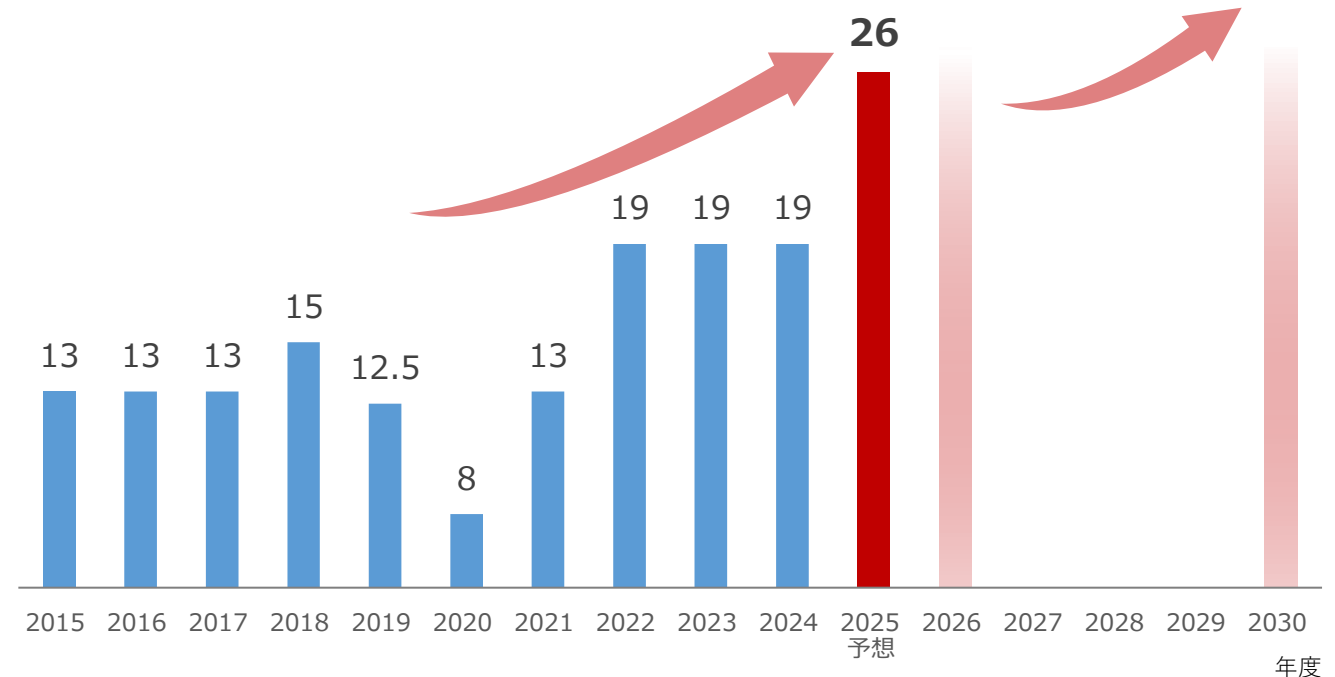
【従来】

- ・ 総還元性向50%以上
- ・ 利益変動により減配の可能性

【中計2026方針】

- ・ 配当下限の目安として、新たにDOE 2.5%\*を設定  
➡ **安定的かつ高水準の配当を実施**  
※配当利回り 5.4% (5/9株価)
- ・ 従来の総還元性向50%以上は継続、機動的な自社株買いも検討  
➡ **積極的な株主還元を実現**

1株当たり配当金（円）



\*DOEによる配当総額は、前期末と当期末を平均した自己資本で計算するため、実際の配当額は変動する可能性があります。

資本効率の改善と積極的な株主還元を実現する資本戦略

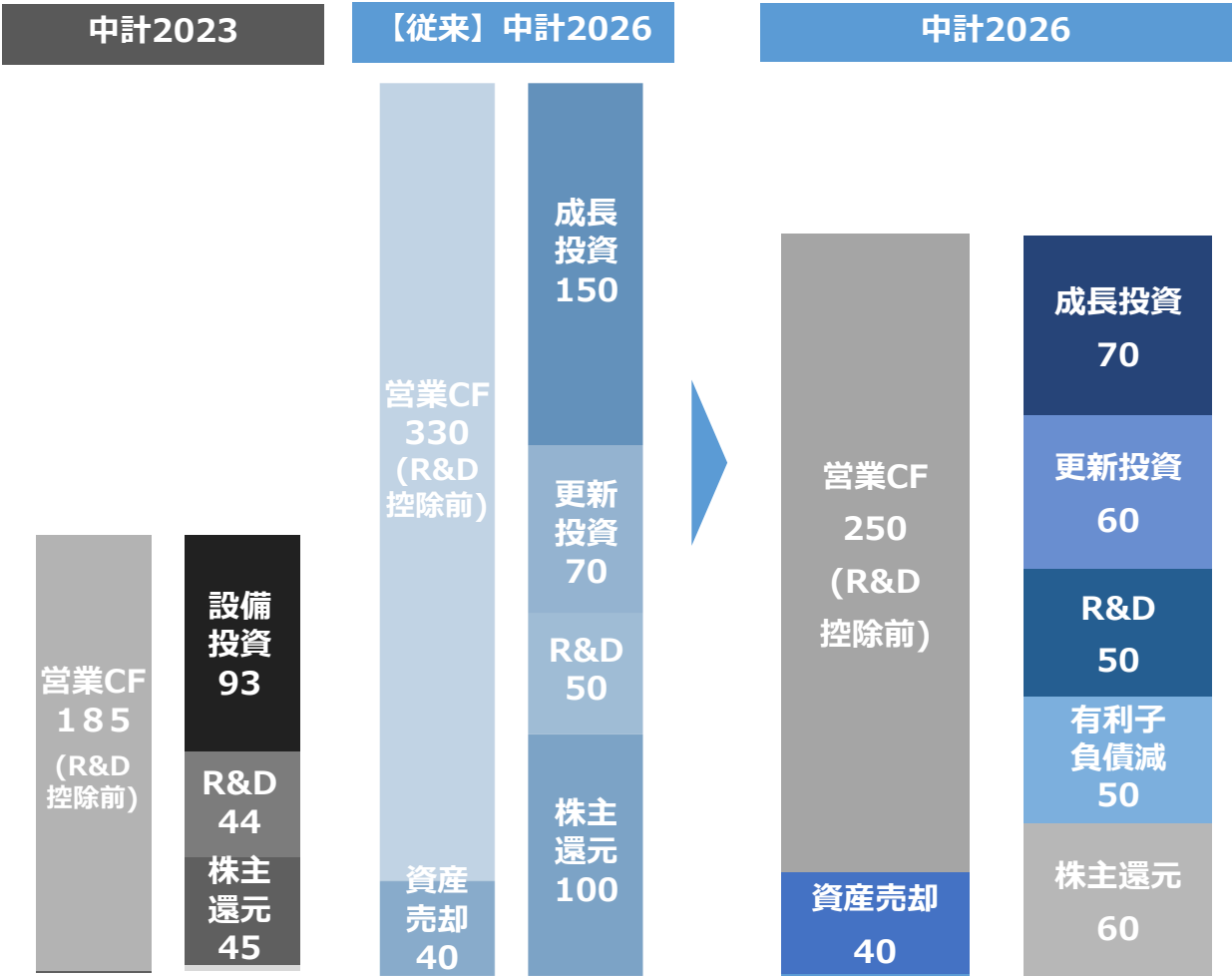
Point①

収益力を高め、持続的な成長と資本効率の向上を図るとともに、株主還元の強化等に取り組み、**早期にPBR1倍超を目指す。**

科 目	主な取り組み
営業CF	● 収益力の確保・ <b>資本効率の改善を重視</b> ● 棚卸資産の適正化（回転月数6か月を目安）
資産売却	● 政策保有株式の売却（純資産の10%未満） ➡ <b>継続推進中</b>
成長投資	● ベトナム新工場 ➡ 投資時期を後ろ倒し
R & D	● 中長期の成長へ継続的に投資 ➡ 継続 （売上高比率 2～3%）
株主還元	● <b>総還元性向 50%以上</b> ➡ <b>DOE 2.5%を設定</b> （下限の目安） ● 機動的な自社株買いを実施 ➡ 継続

Point②

単位：億円



## 着実な取り組みにより持続可能な社会の実現を目指す

### カーボンニュートラルへの取り組み

#### ・積極的な再エネ調達の実施

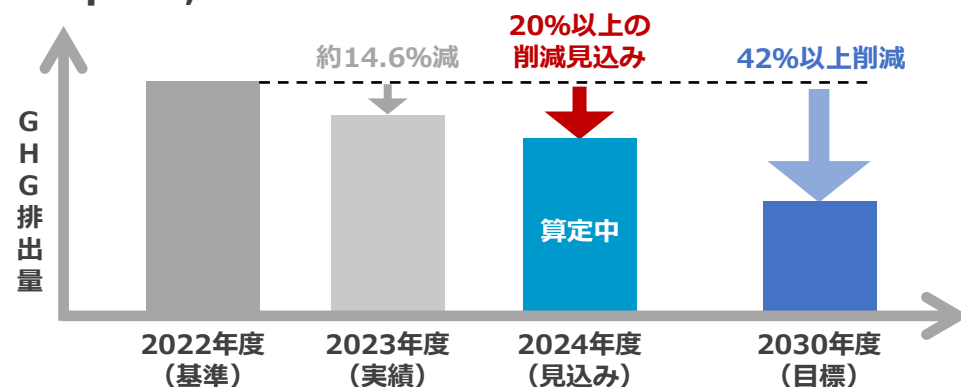


営農型  
オフサイトPPA



風力発電  
バーチャルPPA

#### ・ Scope 1, 2 排出量推移



### D&Iの推進

- ・ 女性活躍に向けた座談会の実施
- ・ シニア社員制度の改定
- ・ タレントマネジメントに向けたシステム構築

### ガバナンス体制の強化

- ・ CGコード全原則への対応完了
- ・ 監査等委員会設置会社への移行を予定

### 第三者評価と各種イニシアチブへの参画

- ・ 2024年度CDP  
気候変動：Bスコア ウォーター：Bスコア



- ・ 環境省 ESGファイナンス・アワード・ジャパン  
「情報開示プロGRESS企業」に選定



- ・ 温室効果ガス排出量目標のSBT認定取得



- ・ ESG投資指数の構成銘柄に2年連続選定



- ・ サプライチェーン全体での共存  
共栄に向けた方針表明





# 【参考資料】 決算財務データ

# 連結業績推移

IKO

(百万円)

区分	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
売上高	47,457	44,342	62,284	68,260	55,048	54,384
(月平均売上高)	(3,954)	(3,695)	(5,190)	(5,688)	(4,587)	(4,532)
売上原価	32,690	32,696	42,947	43,782	37,045	37,261
(%)	(31.1)	(26.3)	(31.0)	(35.9)	(32.7)	(31.5)
売上総利益	14,766	11,645	19,337	24,477	18,002	17,122
販売費及び一般管理費	13,425	12,204	13,438	15,017	14,838	15,529
(%)	(2.8)	(-1.3)	(9.5)	(13.9)	(5.7)	(2.9)
営業利益	1,341	-559	5,898	9,459	3,164	1,592
営業外損益	-72	785	1,590	1,019	1,361	248
(%)	(2.7)	(0.5)	(12.0)	(15.4)	(8.2)	(3.4)
経常利益	1,268	225	7,488	10,479	4,525	1,841
特別損益	-249	-100	-1,500	10	507	516
(%)	(2.1)	(0.3)	(9.6)	(15.4)	(9.1)	(4.3)
税金等調整前当期純利益	1,019	125	5,987	10,489	5,032	2,357
法人税等	1,188	-90	1,852	3,020	2,358	1,379
(%)	(-0.4)	(0.5)	(6.6)	(10.9)	(4.9)	(1.8)
当期純利益	-169	215	4,134	7,469	2,674	978
非支配株主に帰属する当期純利益	16	-	-	-	-	-
(%)	(-0.4)	(0.5)	(6.6)	(10.9)	(4.9)	(1.8)
親会社株主に帰属する当期純利益	-185	215	4,134	7,469	2,674	978

※伸び率(通期および累計は前期と半期は前半期と比較し、四半期は直近の前四半期と比較)

売上高	-17.6	-6.6	40.5	9.6	-19.4	-1.2
営業利益	-72.5	-	-	60.4	-66.6	-49.7
経常利益	-76.2	-82.2	-	39.9	-56.8	-59.3
親会社株主に帰属する当期純利益	-	-	-	80.7	-64.2	-63.4

為替レート USD	108.74	106.06	112.38	135.47	144.62	152.58
EUR	120.82	123.70	130.56	140.97	156.80	163.75
RMB	15.60	15.67	17.51	19.75	20.14	21.10

# 連結貸借対照表

**IKO**

(百万円)

	2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末	2024年3月末	2025年3月末	前期末比	
							増減額	増減率(%)
現金および預金	12,924	15,489	18,001	18,848	19,773	24,434	4,661	23.6
受取手形および売掛金	11,671	13,533	17,159	17,272	13,435	13,997	562	4.2
棚卸資産	33,734	31,485	33,575	38,183	41,804	38,794	-3,009	-7.2
その他	2,610	1,405	1,675	2,318	2,473	1,935	-538	-21.8
流動資産合計	60,940	61,914	70,412	76,624	77,486	79,162	1,675	2.2
建物および構築物	7,855	7,477	6,843	6,743	7,081	6,958	-122	-1.7
機械装置および運搬具	11,500	11,608	10,338	9,849	10,804	10,716	-88	-0.8
その他	5,387	5,440	5,383	5,860	6,040	6,002	-37	-0.6
有形固定資産合計	24,742	24,526	22,565	22,453	23,926	23,677	-248	-1.0
無形固定資産合計	2,107	1,702	1,093	1,056	1,650	1,949	298	18.1
投資その他の資産合計	10,328	12,803	13,006	14,212	16,122	15,876	-245	-1.5
資産合計	98,118	100,946	107,078	114,347	119,187	120,666	1,479	1.2
支払手形および買掛金	7,832	7,773	11,845	11,595	4,590	3,977	-612	-13.3
短期借入金（社債等含む）	5,330	16,247	5,655	3,786	15,054	7,415	-7,638	-50.7
その他	4,591	4,384	7,301	8,955	5,739	5,652	-86	-1.5
流動負債合計	17,754	28,405	24,802	24,337	25,383	17,046	-8,336	-32.8
社債等	15,000	5,000	10,000	10,000	5,000	10,000	5,000	100.0
長期借入金	6,876	6,803	6,928	6,718	11,166	16,190	5,023	45.0
その他	1,048	1,312	1,373	1,629	1,473	1,797	324	22.0
固定負債合計	22,924	13,115	18,301	18,348	17,639	27,987	10,348	58.7
負債合計	40,679	41,521	43,104	42,685	43,022	45,034	2,011	4.7
株主資本	56,579	55,803	59,276	65,693	65,440	65,186	-254	-0.4
その他の包括利益累計額	711	3,473	4,552	5,847	10,609	10,346	-262	-2.5
新株予約権	148	148	144	121	114	99	-15	-13.2
非支配株主持分	-	-	-	-	-	-	-	-
純資産合計	57,439	59,425	63,974	71,662	76,164	75,631	-532	-0.7
負債純資産合計	98,118	100,946	107,078	114,347	119,187	120,666	1,479	1.2
自己資本比率	58.4%	58.7%	59.6%	62.6%	63.8%	62.6%		

# 連結キャッシュ・フロー計算書

**IKO**

(百万円)

区分	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
税金等調整前当期純利益	1,019	125	5,987	10,489	5,032	2,357
減価償却費	3,800	3,833	3,885	3,423	3,325	3,240
売上債権の増減額（-は増加）	3,642	-1,605	-3,105	78	4,255	-568
棚卸資産の増減額（-は増加）	-4,266	2,637	-1,021	-3,596	-1,728	2,723
その他	-6,692	667	4,519	-3,996	-13,374	-1,303
営業活動によるキャッシュ・フロー	-2,497	5,658	10,265	6,398	-2,488	6,449
有形固定資産の取得による支出	-6,048	-2,950	-1,797	-2,187	-4,305	-3,180
その他	-139	-57	-303	-514	-999	-255
投資活動によるキャッシュ・フロー	-6,188	-3,007	-2,100	-2,702	-5,304	-3,435
借入純増減額（-は減少）	710	843	-466	-2,079	10,715	2,385
社債等の発行による収入	5,000	-	5,000	-	-	5,000
社債等の償還による支出	-	-	-10,000	-	-	-5,000
配当金支払他	-1,091	-1,256	-975	-1,271	-3,149	-1,473
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,618	-412	-6,442	-3,351	7,566	912
現金および現金同等物に係る換算差額	-108	261	777	401	613	-229
現金および現金同等物の増減額	-4,175	2,498	2,500	746	387	3,697
現金および現金同等物の期首残高	17,023	12,847	15,346	17,847	18,593	18,980
現金および現金同等物の期末残高	12,847	15,346	17,847	18,593	18,980	22,678

# 連結受注高・生産高推移

(百万円)

区分	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度					2024年度				
					第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
受注高	40,779	51,348	78,548	61,939	10,850	11,241	10,763	12,052	44,908	13,920	12,957	13,712	15,276	55,867
売上高	47,457	44,342	62,284	68,260	14,595	13,885	13,658	12,908	55,048	13,006	13,698	13,583	14,095	54,384
BBレシオ	0.86	1.16	1.26	0.91	0.74	0.81	0.79	0.93	0.82	1.07	0.95	1.01	1.08	1.03
生産高	44,707	37,722	57,166	65,915	13,157	13,048	12,752	11,272	50,231	11,444	11,255	12,373	11,062	46,136

※伸び率(通期および累計は前期と半期は前半期と比較し、四半期は直近の前四半期と比較)

受注高	-29.1	25.9	53.0	-21.1	-11.3	3.6	-4.3	12.0	-27.5	15.5	-6.9	5.8	11.4	24.4
売上高	-17.6	-6.6	40.5	9.6	-9.5	-4.9	-1.6	-5.5	-19.4	0.8	5.3	-0.8	3.8	-1.2
生産高	-20.1	-15.6	51.5	15.3	-12.1	-0.8	-2.3	-11.6	-23.8	1.5	-1.6	9.9	-10.6	-8.2

(百万円)

区分	2020年 3月末	2021年 3月末		2022年 3月末		2023年 3月末		2024年 3月末		2025年 3月末	
	(A)	(B)	B - A	(C)	C - B	(D)	D - C	(E)	E - D	(F)	F - E
完成品・半製品											
軸受等	15,675	14,107	-1,567	13,821	-286	16,694	2,873	19,673	2,978	18,854	-819
諸機械部品	521	409	-111	571	162	782	210	588	-193	457	-131
小 計	16,196	14,517	-1,679	14,393	-124	17,477	3,083	20,262	2,785	19,311	-950
仕掛品	11,122	10,576	-545	12,773	2,197	11,882	-891	12,101	218	10,978	-1,123
原材料	6,414	6,391	-22	6,408	16	8,823	2,415	9,439	615	8,504	-935
合 計	33,734	31,485	-2,248	33,575	2,089	38,183	4,608	41,804	3,620	38,794	-3,009

(百万円)

区分	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度(予)
・設備投資額	5,455	2,752	2,019	2,504	4,857	3,900	4,200
・減価償却費							
有形固定資産	3,239	3,119	2,976	2,949	2,900	2,840	2,800
無形固定資産	560	714	909	474	425	399	500
(長期前払費用を含む)							
減価償却費 計	3,800	3,833	3,885	3,423	3,325	3,240	3,300

(人)

区分	2020年 3月末	2021年 3月末		2022年 3月末		2023年 3月末		2024年 3月末		2025年 3月末	
	(A)	(B)	B - A	(C)	C - B	(D)	D - C	(E)	E - D	(F)	F - E
従業員 (単 独)	2,232 (994)	2,456 (1,009)	224 (15)	2,688 (1,010)	232 (1)	2,613 (1,000)	-75 (-10)	2,472 (1,007)	-141 (7)	2,366 (1,024)	-106 (17)
外部社員 (内 生産部門)	463 (401)	555 (494)	92 (93)	714 (650)	159 (156)	724 (664)	10 (14)	600 (547)	-124 (-117)	579 (529)	-21 (-18)



## IRに関するお問い合わせ

---

### 日本トムソン株式会社 経営企画部

TEL : 03-3448-5868  
E-mail : [ir\\_information@ikonet.co.jp](mailto:ir_information@ikonet.co.jp)  
HP : <https://www.ikont.co.jp>

本資料には、業績見通し等を記載しておりますが、  
当資料の作成時点の経済環境や事業方針等の一定の前提に基づいて作成しております。  
従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは異なることがありますことをご承知おき下さい。